



2024年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月31日

上場会社名 ナトコ株式会社 上場取引所 東
コード番号 4627 URL <https://www.natoco.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 粕谷太一
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 山本豊 TEL 0561-32-2285
四半期報告書提出予定日 2024年6月14日 配当支払開始予定日 2024年7月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年10月期第2四半期の連結業績（2023年11月1日～2024年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第2四半期	9,699	△0.9	402	△23.1	542	39.3	367	65.1
2023年10月期第2四半期	9,784	0.2	523	△37.9	389	△61.5	222	△68.6

(注) 包括利益 2024年10月期第2四半期 644百万円 (758.3%) 2023年10月期第2四半期 75百万円 (△92.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期第2四半期	48.67	—
2023年10月期第2四半期	29.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年10月期第2四半期	28,844	23,174	80.3
2023年10月期	28,840	22,753	78.9

(参考) 自己資本 2024年10月期第2四半期 23,174百万円 2023年10月期 22,753百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年10月期	—	20.00	—	30.00	50.00
2024年10月期	—	25.00	—	—	—
2024年10月期（予想）	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年10月期の連結業績予想（2023年11月1日～2024年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,500	6.6	1,450	15.7	1,460	7.3	1,000	5.1	132.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年10月期2Q	8,144,400株	2023年10月期	8,144,400株
② 期末自己株式数	2024年10月期2Q	592,619株	2023年10月期	595,055株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年10月期2Q	7,550,269株	2023年10月期2Q	7,547,435株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(表示方法の変更)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年11月1日～2024年4月30日)における世界経済は、長期化するウクライナ情勢や中東情勢の緊迫化など地政学リスクの高まり、中国経済の先行き懸念等、依然として不透明な状況が続いております。

わが国経済は、社会経済活動の正常化が進み、インバウンド需要の回復が見られ、緩やかな回復傾向が続いたものの、不安定な国際情勢、原材料価格やエネルギー価格の高騰、物価の上昇、急激な為替変動等、引き続き予断を許さない状況であります。

このような状況のもと、当社グループは、持続的に成長を続ける企業を目指し、2030ビジョン「あらゆる表面のリノベーション&イノベーションカンパニーへ」を掲げ、「ユニークな発想で新しい価値を創造する」という経営理念のもと、塗料・コーティング開発で培った技術の深化により、市場や顧客ニーズに加え、その先のユーザーを据えた製品とサービスの提供(リノベーション)を、また、あらゆる表面の革新と進化により事業領域を拡大(イノベーション)することにより、グローバル展開を加速してまいります。事業活動にあたっては、「表面の進化でよりよい社会をつくる会社」として、環境対応、高品質、高機能、高い意匠性、好触感など、幅広い側面から優れた製品・サービス・情報を提供することによりお客様の満足度を高め、事業収益、経営効率の向上を図ってまいります。

当第2四半期連結累計期間の売上高は9,699百万円(前年同期比0.9%減)、営業利益は402百万円(前年同期比23.1%減)となりました。経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、為替差益の計上(前年同期は為替差損の計上)により、経常利益は542百万円(前年同期比39.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は367百万円(前年同期比65.1%増)となりました。

セグメント業績は、次のとおりであります。

①塗料事業

金属用塗料分野では、工作機械の受注は国内外とも前年割れが続き市況は芳しくないものの、景観資材向けの意匠性・機能性塗料や屋根用遮熱塗料の採用が増えたことで、売上高は前年同期に比べ僅かに増加いたしました。建材用塗料分野では、新設住宅着工戸数の減少による需要減で、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。

この結果、塗料事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は6,102百万円(前年同期比0.4%減)、セグメント利益は408百万円(前年同期比3.2%増)となりました。

②ファインケミカル事業

モビリティ(自動車関連)向けのコーティング剤は、在庫調整の影響を受け、需要が減少したものの、PC、スマートフォンのアクセサリ、光学フィルム向けのコーティング剤は、需要の持ち直しの動きが見られ、売上高は前年同期に比べ僅かに増加いたしました。セグメント利益は、原材料費や輸送コストなどの増加により、前年同期に比べ大きく減少いたしました。

この結果、ファインケミカル事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は1,080百万円(前年同期比1.0%増)、セグメント利益は181百万円(前年同期比42.9%減)となりました。

③蒸留事業

新規案件の獲得はあるものの、既存顧客の生産減に伴い需要が低調に推移したことにより、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。セグメント利益は、売上高の減少に加え、原料となる廃液収集量の減少により、前年同期に比べ大きく減少いたしました。

この結果、蒸留事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は2,517百万円(前年同期比2.7%減)、セグメント利益は145百万円(前年同期比29.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は20,936百万円となり、前連結会計年度末に比べ810百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が681百万円減少したものの、現金及び預金が1,511百万円増加したことによるものであります。固定資産は7,907百万円となり、前連結会計年度末に比べ807百万円減少いたしました。これは主に機械装置及び運搬具（純額）が142百万円、長期預金が650百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は28,844百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は5,183百万円となり、前連結会計年度末に比べ324百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が257百万円、その他流動負債が70百万円減少したことによるものであります。固定負債は485百万円となり、前連結会計年度末に比べ94百万円減少いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が94百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は5,669百万円となり、前連結会計年度末に比べ418百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の合計は23,174百万円となり、前連結会計年度末に比べ421百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を367百万円計上した一方で、配当金の支払226百万円があったことと、その他有価証券評価差額金が74百万円、為替換算調整勘定が200百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は80.3%（前連結会計年度末は78.9%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前第2四半期連結会計期間末に比べ928百万円増加し、6,666百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前期同期は581百万円の収入に対し、前年同期比296百万円収入が増加し、878百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の増加、売上債権の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前期同期は1,650百万円の支出に対し、前年同期比1,484百万円支出が減少し、166百万円の支出となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入の増加によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前期同期は233百万円の支出に対し、前年同期比7百万円支出が減少し、225百万円の支出となりました。これは、配当金の支払の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年10月期の連結業績予想につきましては、2023年12月14日に公表いたしました「2023年10月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,672,551	10,183,626
受取手形及び売掛金	5,557,764	4,875,838
電子記録債権	1,070,672	997,309
有価証券	1,600,000	1,600,000
商品及び製品	1,288,040	1,360,931
仕掛品	54,315	52,637
原材料及び貯蔵品	838,689	911,182
その他	1,049,989	960,717
貸倒引当金	△6,315	△5,569
流動資産合計	20,125,706	20,936,675
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,286,348	3,245,188
機械装置及び運搬具(純額)	1,570,062	1,427,541
土地	1,743,380	1,743,380
その他(純額)	318,252	339,362
有形固定資産合計	6,918,043	6,755,472
無形固定資産	360,086	360,202
投資その他の資産		
投資有価証券	472,154	569,384
繰延税金資産	86,450	33,407
長期預金	747,550	97,000
その他	133,881	92,934
貸倒引当金	△2,941	△686
投資その他の資産合計	1,437,094	792,041
固定資産合計	8,715,224	7,907,715
資産合計	28,840,931	28,844,391
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,885,180	3,627,582
電子記録債務	92,450	83,861
未払法人税等	121,402	167,419
賞与引当金	250,290	230,275
役員賞与引当金	27,160	14,310
その他	1,131,449	1,060,463
流動負債合計	5,507,933	5,183,912
固定負債		
繰延税金負債	8,823	8,415
役員退職慰労引当金	182,728	87,861
退職給付に係る負債	135,003	131,787
その他	253,157	257,646
固定負債合計	579,711	485,710
負債合計	6,087,645	5,669,622

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,626,340	1,626,340
資本剰余金	3,319,917	3,321,325
利益剰余金	17,015,295	17,156,271
自己株式	△511,261	△509,168
株主資本合計	21,450,291	21,594,767
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	210,086	284,115
為替換算調整勘定	1,117,345	1,317,805
退職給付に係る調整累計額	△24,437	△21,920
その他の包括利益累計額合計	1,302,994	1,580,000
非支配株主持分	—	—
純資産合計	22,753,286	23,174,768
負債純資産合計	28,840,931	28,844,391

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
売上高	9,784,989	9,699,898
売上原価	7,647,187	7,676,916
売上総利益	2,137,801	2,022,982
販売費及び一般管理費	1,613,999	1,620,206
営業利益	523,802	402,775
営業外収益		
受取利息	15,504	30,000
受取配当金	8,971	10,130
為替差益	—	96,305
その他	4,735	7,480
営業外収益合計	29,212	143,916
営業外費用		
支払利息	3	24
為替差損	163,237	—
その他	267	4,034
営業外費用合計	163,508	4,058
経常利益	389,506	542,633
特別利益		
固定資産売却益	2,489	1,382
保険解約返戻金	—	25,877
特別利益合計	2,489	27,259
特別損失		
固定資産処分損	36,190	4,342
特別損失合計	36,190	4,342
税金等調整前四半期純利益	355,805	565,550
法人税、住民税及び事業税	100,044	170,180
法人税等調整額	33,236	27,913
法人税等合計	133,280	198,094
四半期純利益	222,524	367,456
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	222,524	367,456

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
四半期純利益	222,524	367,456
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,829	74,028
為替換算調整勘定	△168,876	200,460
退職給付に係る調整額	2,606	2,517
その他の包括利益合計	△147,441	277,005
四半期包括利益	75,082	644,461
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	75,082	644,461
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	355,805	565,550
減価償却費	370,402	395,791
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△244	△3,001
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△2,277	373
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△30,078	△94,866
受取利息及び受取配当金	△24,476	△40,131
支払利息	3	24
固定資産処分損益 (△は益)	36,190	4,342
固定資産売却損益 (△は益)	△2,489	△1,382
為替差損益 (△は益)	156,702	△87,192
売上債権の増減額 (△は増加)	343,229	776,054
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△13,082	△113,544
仕入債務の増減額 (△は減少)	△365,606	△267,959
保険解約返戻金	—	△25,877
その他	△32,265	△146,781
小計	791,813	961,401
利息及び配当金の受取額	18,616	42,616
利息の支払額	△1	△48
法人税等の還付額	11	3,426
法人税等の支払額	△228,585	△129,096
営業活動によるキャッシュ・フロー	581,855	878,298
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,709,227	△1,641,888
定期預金の払戻による収入	285,700	1,441,488
有価証券の取得による支出	△2,200,000	△1,700,000
有価証券の償還による収入	2,200,000	1,700,000
信託受益権の取得による支出	△2,100,000	△1,800,000
信託受益権の償還による収入	2,200,158	2,000,147
有形固定資産の取得による支出	△300,429	△202,944
有形固定資産の売却による収入	5,657	1,382
無形固定資産の取得による支出	△9,661	△9,763
長期預金の預入による支出	—	△18,000
投資有価証券の取得による支出	△21,503	△63
差入保証金の差入による支出	△1,156	△571
差入保証金の回収による収入	328	236
保険積立金の解約による収入	—	63,439
その他	△753	△125
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,650,888	△166,663
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△233,133	△225,306
財務活動によるキャッシュ・フロー	△233,133	△225,306
現金及び現金同等物に係る換算差額	△90,665	77,046
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,392,833	563,375
現金及び現金同等物の期首残高	7,131,258	6,103,351
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,738,425	6,666,726

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書)

前第2四半期連結累計期間において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めていた「役員退職慰労引当金の増減額」は、金額的重要性が増したため、当第2四半期連結累計期間より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた△62,343千円は、「役員退職慰労引当金の増減額」△30,078千円、「その他」△32,265千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年11月1日 至2023年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	蒸留事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	6,127,911	1,070,217	2,586,859	9,784,989	—	9,784,989
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,500	—	128,021	136,521	△136,521	—
計	6,136,411	1,070,217	2,714,880	9,921,510	△136,521	9,784,989
セグメント利益	395,663	317,847	204,737	918,248	△394,446	523,802

(注) 1. セグメント利益の調整額△394,446千円は、セグメント間取引消去△172千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△394,273千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年11月1日 至2024年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	蒸留事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	6,102,273	1,080,607	2,517,017	9,699,898	—	9,699,898
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,167	—	127,611	135,779	△135,779	—
計	6,110,441	1,080,607	2,644,629	9,835,677	△135,779	9,699,898
セグメント利益	408,251	181,485	145,420	735,158	△332,383	402,775

(注) 1. セグメント利益の調整額△332,383千円は、セグメント間取引消去186千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△332,569千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。